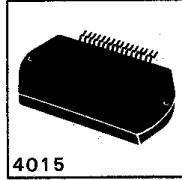


# STK2135

Thick Film Hybrid IC

2電源  
30W min  
AFパワーアンプ  
出力段(D.P.P.)  
エミッタ抵抗内蔵



4015

## 2 Channel 30W min. AF Power Amplifier Output Stage (D.P.P.)

- ★2 Power driven.
- ★Emitter resistance installed.

⊖ 839

- 特長
- ・2電源, 2チャンネル用準コンプリメンタリである。
  - ・外付けエミッタ抵抗を必要としない。
  - ・エミッタ抵抗値の設計はあらゆる面から検討されすぐれた特性が得られる。
    - a. 抵抗の許容電力は4W以上となっておりあらゆる負荷に対応できる。
    - b. ピーク許容電流は15A以上となっており負荷ショート等の異常時におけるピーク電流にも心配はない。

最大定格/ $T_a=25^\circ\text{C}$

			unit
最大電源電圧	$V_{CC\ max}$	$\pm 48$	V
熱抵抗	$\theta_{j-c}$	理想放熱状態	2.1 $^\circ\text{C}/\text{W}$
コレクタ電流	$I_C$	4	A
接合部温度	$T_j$	150	$^\circ\text{C}$
保存周囲温度	$T_{stg}$	$-30 \sim +105$	$^\circ\text{C}$
負荷短絡許容時間	$t_s$	$V_{CC} = \pm 28.5\text{V}$ , $f = 50\text{Hz}$ , $R_L = 8\Omega$ , $P_O = 30\text{W}$	2 sec

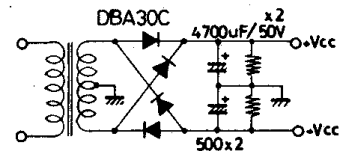
推奨動作条件/ $T_a=25^\circ\text{C}$

			unit
推奨電源電圧	$V_{CC}$	$\pm 28.5$	V
負荷抵抗	$R_L$	8	$\Omega$

動作特性/ $T_a=25^\circ\text{C}$ ,  $V_{CC} = \pm 28.5\text{V}$ ,  $R_L = 8\Omega$ ,  $R_g = 600\Omega$ ,  $V_G = 26.3\text{dB}$ 片チャンネル, 指定測定回路(応用回路例に準ずる)において。

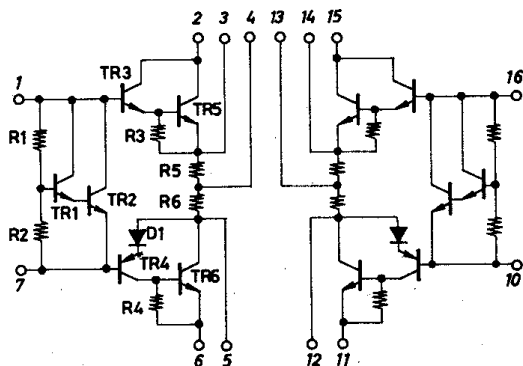
			min	typ	max	unit
無信号電流	$I_{CCO}$	$V_{CC} = \pm 34\text{V}$	20	40	80	mA
出力電力	$P_O$	THD=0.02%, $f=20 \sim 20\text{kHz}$	30			W
全高調波ひずみ率	THD	$P_O = 1 \sim 30\text{W}$ , $f = 20 \sim 20\text{kHz}$			0.02	%
エミッタ抵抗	$R_E$		0.18	0.22	0.30	$\Omega$

注) ※印: 負荷短絡許容時間は右図の指定トランス電源を使用する。

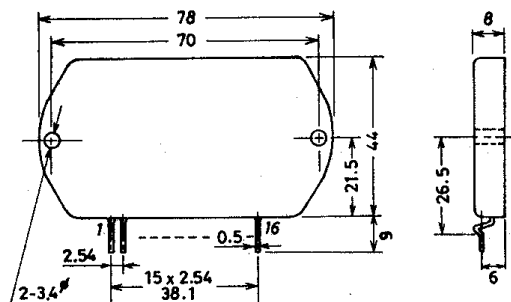


指定トランス電源  
(山水 RP-25相当)

等価回路

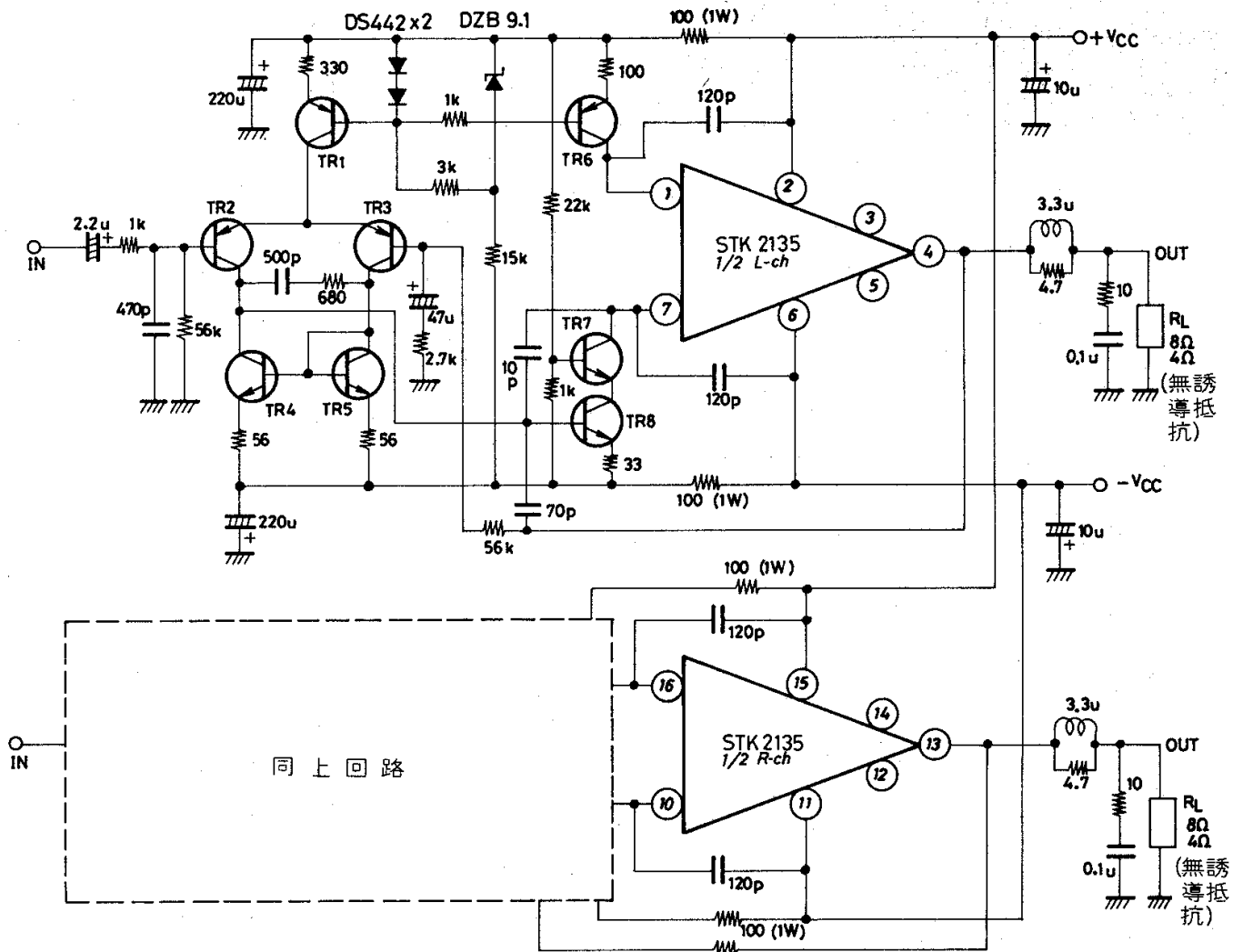


外形図 4015  
(unit: mm)



# STK 2135

■ 応用回路例：30 W min 2 チャンネル AF パワーアンプ



TR1,2,3,6 : 2SA659相当 TR4,5,7,8 : 2SC1570相当